



事例紹介② 世界自然遺産に関する取り組み

沖縄県国頭村長 知花 靖
大正大学地域構想研究所シンポジウム

自然遺産に係る保全と利活用の取り組み



①様々な関係機関との連携

古くから守られてきた森を次世代へ引き継ぐことを目的に様々な関係機関と連携をしています。

- ・やんばる3村世界自然遺産推進協議会
3村の行政が中心・・・遺産登録に係る連携推進及び普及啓発など
- ・やんばる自然体験活動協議会
環境教育や自然体験活動など
- ・世界自然遺産推進共同企業体
現在47社が参加・・・環境学習、保全活動や遺産地域の普及啓発

etc

②保全の取り組み

- ・こどもたちへの出前授業（貴重な自然を次世代へ引き継ぐために遺産教育もスタート）
- ・ロードキル対策（草刈り・車両へ注意喚起を促す看板）
- ・外来種対策（特定外来種、侵略的外来種、緊急対策外来種等の駆除）
- ・不法投棄対策としてパトロールの強化
- ・希少動植物の保護（イヌネコ対策や分散飼育、普及啓発等）
- ・村営林道の夜間通行許可申請（密猟対策など希少種保護の為）

etc



注意喚起看板



外来種による捕食

環境教育の取組など



地元の子どもたちへの遺産教育



地元の子どもたちへの遺産教育



役場職員向け世界自然遺産講演会



ヤンバルクイナについての講演会

ロードキル対策の取り組みなど



ロードキルにあったヤンバルクイナ



ロードキル注意喚起看板



クイナフェンス



ロードキル注意喚起標識

地域の保全活動など



アメリカハマグルマ
(緊急対策外来種)



地域住民による外来種防除



ヤンバルクイナの小屋に敷く為の
落ち葉拾い



地域住民による海浜清掃

企業などによる保全活動など



ソルヒヨドリ
(特定外来生物)



外来植物駆除



外来植物駆除



海浜清掃



ロードキル防止草刈り

③利活用に向けた取り組み

- 普及啓発活動として、新聞などへの掲載や広報紙、国頭村以外でのイベント等での周知による機運醸成
 - 世界自然遺産推進共同企業体など多くの企業と連携して普及啓発等を実施
 - エコツーリズムの推進
 - 通訳ガイドと公認ガイドのインバウンド対応の為の連携を推進
 - 観光振興（国頭村と旅行業者が協定を結び環境に配慮した電気バスツアーの実施など）
 - 一次産業の振興（付加価値を付けて地産地消や特産品開発など）
- etc

普及啓発・機運醸成活動などの取り組み



地域イベントでの機運醸成



子供達が描いた絵を飛行機へラッピング



学生による普及啓発活動

やんばる3村世界自然遺産推進協議会などで 作成した啓発物、機運醸成

やんばる3村ルールブック

やんばるの森
ENJOY YAMBARU FOREST

Let's Go With Wonderful Guide!
Only One YAMBARU Forest There!

奇跡の森
「やんばる」を
世界自然遺産へ

祝
やんばるの森 世界自然遺産登録!
Congratulations YAMBARU
World Natural Heritage

道路沿いに横断幕やのぼりを設置

機運醸成のぼり

役場の庁舎に設置

地域振興・観光振興の取り組み



国頭村公認ガイド利用推進条例について

目的

世界的にも類稀な生物多様性を誇る「やんばるの森」、里、川、海をはじめとする国頭村の豊かな自然環境と歴史文化を活用するガイドの資質の向上及び事業の適正を確保することにより、安全安心で質の高い体験型観光の機会を提供し、もって再訪や長期滞在を含む持続可能な観光振興を促進し、保護と利用の調和による地域振興と優れた地域資源を後世への継承に資することを目的とする。

ガイド認証の条件

講習会の受講や地域への貢献活動（地域に根差したガイドの育成）など

最後に

これからも関係機関と連携して世界的に類い希な生物多様性が認められた自然環境や文化を保全し将来に引き継ぐとともに、利活用の推進により産業の振興などの地域活性化に取り組んでまいります。



